

「笑顔」と「健康」をお届けできる会社を目指して Smiles for All. すべては、笑顔のために。



代表取締役社長
今村 将也

東洋水産は、2018年3月25日に創立65周年を迎えました。すべてのステークホルダーのご支援に対して、心から御礼申し上げます。これからも変わることなく、謙虚な気持ちとチャレンジ精神を忘れずに、70周年、さらにその先に向けて「信頼される、誠実なグループであり続ける」ことを目指してまいります。

東洋水産は1953年の創立以来、顧客第一主義に基づき、お客さまにより良い商品やサービスを提供し、社会に貢献することで、皆さまから信頼される企業グループを目指してまいりました。

1962年に誕生したマルちゃんブランド、2009年に制定したスローガン「Smiles for All. すべては、笑顔のために。」には、「安全でおいしい商品」「確実なサービス」を提供し、これからも幅広いステークホルダーの皆さまに笑顔をお届けする取り組みを広げたいという想いが込められています。

スローガンの制定から10年目を迎え、この間に社会環

境や消費環境の多様化が進み、東洋水産グループを取り巻く環境の変化は、より早く、大きくなっています。

それに伴う様々な課題に対し、食を通じて解決に取り組むことや「新たな食文化の創造」をさらに強化していくことは、これからも私たちの役割だと考えております。

次に迎える70周年、さらにその先に向けて、より信頼される企業グループになるために、社員一人ひとりが「やる気と誠意」を胸に、チャレンジを続けることで、会社の発展と「5つの笑顔」の実現、そして持続可能な社会への貢献に取り組んでまいります。

持続的な成長に向けて

東洋水産グループでは、社会の持続的成長を支えていくために必要なこととして、「健康経営」をテーマに掲げています。社会に笑顔と健康をお届けすることでさらなる成長を目指すために、社員一人ひとりが笑顔で健康でなくてはなりません。

社員の笑顔と健康を保つには、ワークライフバランスの充実による働きがいと働きやすさを高めることが必要と考えています。そのために、働き方改革による様々な取り組みを推進していきます。これからも企業スローガンの実現に向け、社員一人ひとりが力を合わせることで、会社発展の活力になると考えています。

そして、2018年9月には新たな食文化創造の拠点として、新・総合研究所が業務を開始します。これからも技術の研鑽、品質保証の強化に加え、人材育成やダイバーシティなど、将来に向けて「良き人創り」「良きこと創り」に取り組んでまいります。

東洋水産グループの健康経営

東洋水産グループは、心身の健康の維持・増進に自ら努めるとともに、いきいきと活力のある職場を創り、より笑顔のある未来を世の中の人々に提供し続けることのできる会社を目指します。

「食」の事業を通じ「5つの笑顔」の実現を目指します

東洋水産グループは、「Smiles for All. すべては、笑顔のために。」をスローガンに、事業を通じた「5つの笑顔」の実現を目指しております。これらは、2015年、国連にて採決された「持続可能な開発目標(SDGs)」の考え方も合致しております。「食」に関連する事業を通じ、新たな価値創造・社会課題の解決・環境保全活動に貢献していきます。

